

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を策定しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和6年5月13日

学校名 美山啓明小学校

校長氏名 松原 義之

1 今年度の目標(学校の約束)

- ① 美山啓明地区の環境や地球環境について学習します。
- ② 学校で節電や節水に努めます。
- ③ ごみを減らし、リサイクルに努めます。

2 取組内容

- ① 環境学習
 - ・ 田植えや稲刈りの米作り体験をします。
 - ・ 全校で稚鮎の放流体験活動を行います。
- ② 節電・節水の取り組み
 - ・ 全校に節電・節水を呼びかけます。
 - ・ 歯磨きの時にはコップを使用して、水が出しっ放しにならないようにします。
- ③ ゴミの軽減・リサイクル
 - ・ 資源回収を PTA や地域と連携して実施します。
 - ・ 教室や職員室などでゴミの分別を徹底します。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

③のゴミの軽減・リサイクルでは、資源を使用し、分別して捨てたりリサイクルしたりしていく中で、ものの有限性について理解する。(有限性)

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名

美山啓明小学校



1 今年度の目標（学校の約束）

- ③ 美山啓明地区の環境について学習します。
- ④ 学校で節電や節水に努めます。
- ③ ごみを減らし、リサイクルに努めます。

2 取組内容

② 環境学習

- ・ 外部機関と連携し、足羽川に稚鮎を放流したり、米作り体験をしたりした。自然に囲まれているよさを感じることができた。



③ 節電・節水の取り組み

- ・ 次の授業がないときは、電気を消してから教室を出るように心がけた。
- ・ 歯みがきの時にはコップを使用し、水が出しっぱなしにならないように気を付けた。
- ・ 手洗いの時も、流すときだけ水を出すようにして節水を心がけた。



③ ゴミの軽減・リサイクル

- ・ 教室や職員室でごみの分別を徹底した。
- ・ 資源回収を PTA や地域と連携して実施した。



★ **ESDポイント**（取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。）

①について、生き物は周囲の環境や他の生物と関わり合いながら生きていることを学び、生物多様性について体験を通して学ぶことができた。（相互性・多様性）

3
見直し

【具体的効果】

- ①環境教育を通して、自然の働きや森林や川で生きている生物について学び、自然との共生についてみんなで考えたことで、児童の中に自然環境を大切にしようとする意識が育ってきた。
- ②各クラスで、係の児童を中心に電気をこまめに消したり、水を出しっぱなしにしないように声かけを行ったりして、節電・節水を心がけた。
- ③ごみの分別を徹底し、「もえるごみ」「もやせないごみ」を分ける意識を高めた。

【改善点】

- ・水が出しっぱなしになっていたり、教室の電気を消し忘れていたり、ストーブがつけっぱなしになっていたりすることがあるので、今後も継続して意識を高める活動をしていきたい。
- ・燃えるごみと燃やせないごみでゴミ箱を分けているが、分別に対する意識が低い児童がいるので、今後、ごみの分別を自主的にできる取り組みをしていきたい。